

# 受講しやすい講座

## 研修講座の午後実施

新規

### ITECの活用と講座内容の重点化

ITECの積極的活用による講座資料等の事前配布や、研究協議などの焦点化など、実施方法を工夫することにより、日程を短縮し、学校や受講者から要望があった、午後から実施する講座を大幅に増やしました。

#### 主な午後開講講座

- 「生徒指導講座」
- 「校長講座Ⅱ」
- 「部長・主任等演習特別講座」
- 「学校運営基礎特別講座」

#### 受講者の声

- ・午前中、授業をしてから受講できることは大変ありがたい。
- ・講座内容が焦点化されていてよかった。
- ・事前に課題を提示し、その対応を講座で討議する運営は中身がより深まって有効だった。

## 南北2会場における同時開催

研修会場が近くなりました

新規

### 臨場感のあるTV会議システムの導入

今年度新たに京都みらいネットを活用した最新のTV会議システムを導入し、センターと北部研修所を結んで、2箇所同時開催の講座を設定しました。

#### 「校長講座Ⅰ」



センター会場

北部研修所会場

大容量の回線を双方向で使用しているため、一般のテレビ画像と同じようになめらかな画像で、2会場が一体となった講座が展開できました。

#### 受講者の声

- ・最初少し違和感があったが、それ以上に職場に近いところで研修ができてよかった。
- ・臨場感があってよかった。

## 出前講座の拡充

各教育局ごとに学校を会場として開講

学校を会場にするメリットを生かし、学校の設備を使用した理科実験を実施したり、管内において先進的な実践をしている教員を講師に招いたりするなど、それぞれの学校での取組に直結する内容となるよう工夫するとともに、身近で参加しやすい講座としました。

小学校理科ベーシック講座<B区分>  
特別支援教育コーディネーター  
スキルアップ講座

#### 受講者の声

- ・自校の設備でできる実験であり、早速自分でもやってみたい。
- ・局管内の具体的な課題が共有できた。他校とも連携しながら努力したい。

## 研修講座にかかわる情報の提供

講座の効率的・効果的な運用

本年開設したI T E C（京都府総合教育センターホームページ）において、講座に関する情報を積極的に提供し、研修講座の効果的な運営を図りました。

### 事前の活用

- ・参考となる資料等を知らせる。
- ・課題や研究協議題を提示する。
- ・携行品（指導計画、指導案等）を知らせる。

### 講座内での活用

- ・掲載されている資料（教材・教具等）を使って研修する。
- ・教材・教具や関連サイト等を講座で紹介する。

### 事後の活用

- ・講座で作成した教材や指導計画等の成果物を掲載し、成果の波及を図る。
- ・講座で使用した資料を掲載し、復習等での活用を促進する。

### 【受講者の声】

- ・事前に課題が出されることにより、講座で見直しをもった研修ができた。
- ・事前に情報を提供していただくことで分科会の選択に役立った。

- ・学校に帰って、もう一度I T E Cを見ながら復習を試みたい。
- ・講座で紹介されたサイトを校内研修会で活用したい。

- ・自分が作成した教材がI T E Cに掲載されみんなに見てもらえると思うと、よりよいものをつくらねばと、頑張った。
- ・復習にもなるし、校内研修にも使えると思うので、掲載されたら早々に活用したい。

## I T E C 上でのユーザー名、パスワードについて

I T E C 上で「研修講座一覧」、「来所・巡回教育相談Q & A（教師向け）」及び「小学校基礎学力診断テスト結果の概要」等を閲覧する場合、ユーザー名・パスワードの入力が必要です。

なお、[www2.kyoto-be.ne.jp/ed-center/](http://www2.kyoto-be.ne.jp/ed-center/) で始まる内部ホームページ(京都みらいネットワーク内で接続されたパソコン)の場合ユーザー名、パスワードの入力は不要です。

## 専門的力量を高める指導者養成講座

### 教育実践のリーダーとして

教科や領域等における高い専門性を身に付け、実践や校内研修等における中心的な役割を担う教員の育成を図りました。

中学校理科教育特別講座  
学校教育相談実技指導者養成特別講座  
情報化推進リーダー養成特別講座  
特別支援教育コーディネータースキルアップ講座

### 受講者の声

- ・生徒の視点に立った教材・教具の開発のノウハウとともに、自分なりの工夫や独創性の大切さを学んだ。授業改善に生かしたい。
- ・教員として不登校等子どもの課題に適切に対応するためには、まず的確な見立てが重要であることを学んだ。面接法など校内研修に生かしたい。
- ・校内ネットワークの整備とともに、実習でのソフトを授業で生かす方策を継続して研究したい。
- ・地域コーディネーターとして、各校のコーディネーターや学級担任への支援についてP D Sのプロセスの管理という点を重視して取り組まねばならない。

## 教育相談・特別支援教育に関する研修会を支援

### 研究主事等派遣事業

市町村教育委員会や府立学校が主催する教育相談指導者研修会及びLD、ADHD、高機能自閉症等の特別支援教育にかかわる指導者の会議及び教育相談事例検討会等に所員を派遣し、具体的な事例に基づく教育相談や、特別支援教育推進のための体制づくりなどに関する指導助言を行っています。

## 新規 小学校の理科教育情報を提供

### 理科メールマガジンの発刊

「理科大好きっ子の育成」

小学校の理科担当教員及び希望者を対象に理科に関する情報を、今年度4月から毎月1回配信しています。現在、読者は500余に達しています。

主な内容は

- 理科教育に関する研修講座の案内、情報
- 今月のおすすめ実験
- その他

### 「今月のおすすめ実験」

3年生「あたたかさ太陽の光」  
4年生「電気のはたらき」  
4年生「空気や水をとじこめると」  
4年生「ものの温度とかさ」  
6年生「ものの燃え方と空気」  
5年生「もののとけ方」  
5年生「てんびんとてこ」  
6年生「水よう液の性質」

この中で、「今月のおすすめ実験」は、ITECの「小学校理科実験基本マニュアル」の内容から、学習指導計画に合わせて、タイムリーに実験内容を選んで掲載しています。実験のねらいや留意点等を写真や動画で分かりやすく紹介しています。

児童生徒の興味・関心を引きつける実験や教材・教具などの情報の提供をお待ちしています。また、引き続き理科メールマガジンの読者を募っています。詳しくは北部研修所へ御連絡ください。

## 新規 新しくなった教育コンテンツ

センターでは、ITEC上の教育コンテンツを更新しています。

### ・コンテンツ作成協力員による教育コンテンツ

[トップページ](#) → [センターからのお知らせ・更新情報](#) → [新コンテンツ掲載のお知らせ](#)

ITECでは講座関連情報の他、多くの教育情報を提供しています。

ぜひ積極的に活用していただくとともに、御意見、御要望をお寄せください。

センターでは、教職員の資質能力の向上に向け、講座の体系的整備や参加体験型の研修の導入など、より質の高い魅力ある研修講座となるよう、その充実に努めています。研修講座等に関する御意見、御要望をお寄せください。

## 府立学校教職員のための電話相談窓口 (075) 612-3048

セクシュアル・ハラスメントに係る相談窓口・教育実践に係る相談窓口

木曜日 午後1時から午後7時まで（祝日を除く）

京都府総合教育センター 〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町

TEL (075)612-3266 FAX (075)612-3267

企画教育部 (612-2950) 教職教育部 (612-2952)

障害児教育部 (612-2953) 教育相談室 (612-2959)

ふれあい・すこやかテレホン(612-3268または3301) 毎日8:30-20:30（祝日を除く）

http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/ E-mail ed-center@kyoto-be.ne.jp

北部研修所 〒623-0012 綾部市川糸町堀ノ内

TEL (0773)43-2934 FAX (0773)43-2935

ふれあい・すこやかテレホン(0773)43-0390 月～金 10:00-19:00（祝日を除く）

E-mail ned-center@kyoto-be.ne.jp